

～ ベナン共和国・コトヌー市長が来浜 ～

横浜・コトヌー両市の交流協力について共同声明！

平成 25 年 11 月 28 日、ベナン共和国・コトヌー市のニセフォール・ソグロ市長（元ベナン共和国大統領）が横浜を訪問し、市内を視察するほか、両市で交流協力を共同声明します。

第 5 回アフリカ開発会議を控えた昨年秋に、コトヌー市から横浜市との交流・協力についてお申し出を受けて以降、両市で協議を重ねてきました。

この度ソグロ市長の来日を機に、両市は「共に成長する」理念を共有するパートナーとして、世界の平和と発展に貢献することを目指し、交流と協力を始めていくことを共同声明します。今年 5 月 31 日に横浜市会の議場で、横浜市とコトヌー市の交流に期待を寄せる演説を行った、ルフィン・ゾマホン駐日ベナン共和国大使にも御臨席いただきます。

交流協力声明について

1 日時

平成 25 年 11 月 28 日(木) 16:45～17:15

2 場所

横浜市役所 2 階応接室（中区港町 1-1）

3 出席者（予定）

林 文子 横浜市長、渡辺 巧教 横浜市副市長

佐藤 祐文 横浜市会議長

ニセフォール・ソグロ コトヌー市長

ゾマホン・ルフィン 駐日ベナン共和国特命全権大使 ほか

4 次第

① 交流協力声明署名 ② 写真撮影 ③ 挨拶



ソグロ市長



ゾマホン大使

コトヌー市長横浜訪問日程

平成 25 年 11 月 28 日(木)

時間	行程
11:00～13:00	新石川小学校視察（青葉区新石川 3-12-1 *裏面地図参照） ・ <u>歓迎セレモニー（11:00-11:10）のみ取材可</u> ・ 各クラス視察
午後	市内視察
16:45～17:15	交流協力声明に署名・発表

※当日取材される場合は、11月27日（水）17時までに国際政策課までご連絡ください。

お問合せ先
政策局国際政策課長 三枝 忠裕 Tel 045-671-2068

《裏面あり》

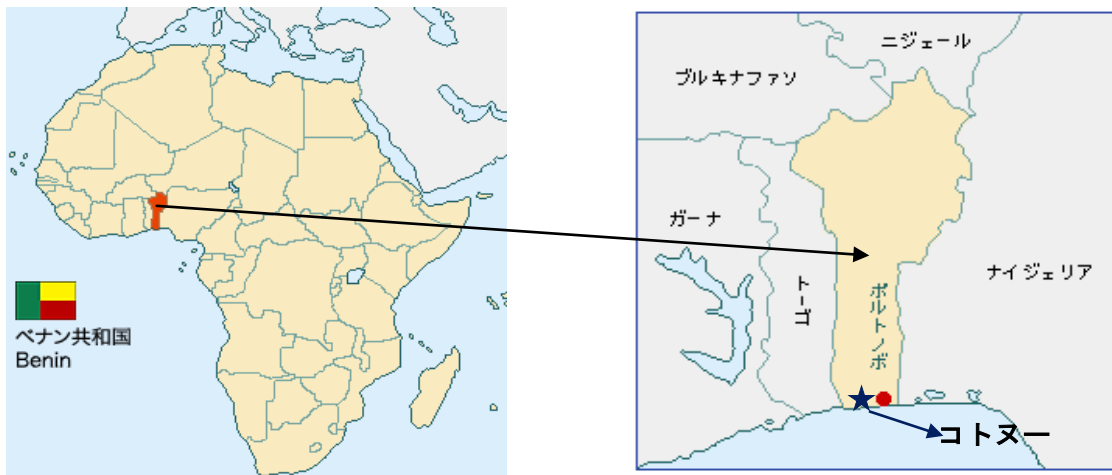
《参考》

○交流協力の共同声明

本市は市民交流が中心の姉妹・友好都市や、行政課題をテーマとするパートナー都市との交流のほか、海外都市とできることから交流・協力を始めています。交流協力の共同声明は、このできることから始める交流・協力の合意を「ともに成長する」理念を共有する共同声明という形でアピールするもので、平成24年9月にイスラエルのテルアビブ-ヤッフォ市と、平成25年3月にペルーのカヤオ市と行いました。

○コトヌー市 (City of Cotonou)

ベナン共和国の事実上の首都（憲法上の首都はポルトノボ）。人口は約76万人（2006年）。ベナンを代表する港湾都市であり、ベナン経済の中心。内陸まで鉄道が延びており、物資の集散地としても重要な役割を果たしている。市内には国会、最高裁判所、空港などがあり、多くの首都機能はコトヌーに置かれる。また、国立ベナン大学があり、多くの学生が学んでいる。



(外務省 HP より)

○ニセフォール・ソグロ市長

1934年生まれ。国際通貨基金、世界銀行での勤務を経て、1990～1991年に首相、1991～1996年まで第2代ベナン共和国大統領。2003年3月からコトヌー市長。

○ルフィン・ゾマホン 駐日ベナン共和国特命全権大使

1964年生まれ。2012年8月から、駐日ベナン共和国大使。

第5回アフリカ開発会議横浜開催にあたっては、横浜市会本会議場にて、ボニ・ヤイ ベナン大統領の代理で演説したほか、一校一國運動において、新石川小学校（青葉区）、金沢中学校（金沢区）等で講演。

○新石川小学校地図

たまプラーザ駅南口から徒歩5分

